

ブルゴーニュ大学 月例報告書 3月 文化政策学科2年

フランスに到着して2か月が経ちました。もう二か月も経ったと思うと時間の流れが速く感じます。生活に慣れてきたところなので、時間を大切にして充実した生活にしていきます。

寮について

私は、大学まで歩いて30分ほどの場所にある寮で生活しています。キッチンは各階に、洗濯機は地下室にあり共用になっています。それ以外のトイレやシャワーや冷蔵庫は各部屋にあります。フランスに来て初めて一人暮らしをしているのですが、一人には十分な部屋の広さだと感じています。共用のキッチンには、電子レンジとオーブン、IHコンロが四ヵ所あります。基本的には綺麗で同じ時間帯に使っている人は多くて3人なのでスムーズに使うことができています。キッチンに行くと Bonjour, Ca va?といったコミュニケーションを交わします。日本だと何も言わないような場面でも、挨拶をしていてフランスが挨拶を大切にする文化であることを実感します。洗濯機は一回3ユーロかかり、3台しかないとタイミングが悪いとすべての洗濯機が稼働していて使えないこともあります。これは、寮ではなくフランスの家の構造に感じる不便さなのですが、網戸が無いことが不便を感じます。だんだん暖かくなってきて窓を開けるのですが網戸が無いため虫が部屋に入ってきます。今は虫が入ってくるのが嫌なので窓は開けていません。

学食について

学校に行く日は毎日学食でお昼ご飯を食べています。一食3.3ユーロで主菜のプレートと他に副菜・果物・ヨーグルト・デザートの中から二つまでを選ぶことができます。主菜のプレートだけでもかなりの量があり、お腹一杯になるため、副菜やフルーツは持って帰って夜ご飯に食べています。朝・夜は自炊をしているため、ご飯を作ってもらうことができるお昼ご飯は楽しみになっています。



授業について

三月の始め頃に短期留学の学生が帰国し、クラスの人数が一気に減りました。クラスの皆が学校に通う期間はそれぞれバラバラなので人が変わることはよくあることなので今を大切にしたいです。私のクラスは、水曜日が休みなので週4回授業があります。9時から始まり、昼休憩を挟んで15時前後に終わります。授業の後には少し出かけたり、休みの日にご飯を食べに行ったりしています。

セキュリティソシアルの申請

前回の報告書で、銀行口座の開設やSIM契約について説明しましたがまだやることは残っています。まず一つ目はセキュリティソシアルの申請です。フランスの社会保険ですが申請にとても時間がかかります。一度、書類をネット上で送りましたが三週間後に書類不備があると返事がきました。二回目で書類が通り、仮番号が届きました。しかし、まだ仮番号の段階なので本申請をし、カードが手に届くのはまだまだ時間がかかると思います。返事が来るまで気長に待ちたいと思います。

CAFの申請

CAFは住宅補助制度で、寮費の一部を補助してもらうことができます。この申請もネット上で行い、約一か月経った今も何も音沙汰ありません。一度オフィスを尋ねようと思います。セキュリティソシアルと同様に自分側がやれることをやりつつ気長に待ちます。

留学が始まって、二か月経ちようやく生活基盤が整い到了着したらやるべきことの最初の段階は済ませることができました。所々で問題や困ることが起きますが何とか解決して生活できています。これまで常に家族が近くにいて生活してきた私にとって、それらの問題を自分で解決しながら過ごすのも留学でできるいい経験だと思います。先月の報告書で散策も楽しみたいと書きましたが、まだ遠出はできません。来月の下旬にはバカンスがあり旅行に行く計画を立てているのでそれを楽しみにしながら勉強をしていきます。

